

調査委員会における調査研究報告書

教科名（社会【地図】）

No.1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（2）	発行者（帝国書院） 発行者番号（46）	発行者（ ） 発行者番号（ ）
1 内容	①地図帳を活用するための方法や地形図を読み取るための具体的な手順が記されている。 ②中国やヨーロッパ、北アメリカの資料が充実している。 ③内容に関して、学習指導要領に示された内容を基に同社の教科書と合わせて構成されている。	①地図帳を活用するための方法や地形図を読み取るための具体的な手順が記されている。 ②中国やヨーロッパ、北アメリカの資料が充実している。特に、ヨーロッパとロシアの関連資料が充実している。 ③内容に関して、学習指導要領に示された内容を基に同社の教科書と合わせて構成されている。	
2 構成・分量	①学習指導要領に合わせて、世界は州ごと、日本は地方ごとに構成されている。 ②巻末の「資料索引」に地形や気候などの分類ごとの索引がある。 ③世界の各州、日本の各地方の資料図が「テーマ資料」として工夫されている。 ④地図 p.73~74 の日本列島の一般図に、尖閣諸島、竹島、国後島の写真の記載がない。 ⑤地図や統計資料を使うことで、国や地域について、話し合い活動を取り入れた協働しての学習ができる。	①学習指導要領に合わせて、世界は州ごと、日本は地方ごとに構成されている。 ②巻末の「資料索引」に地形や気候などの分類ごとの索引がない。 ③世界の各州、日本の各地方の資料図に「ながめてみよう」として設けられていて、工夫されている。 ④地図 p.75~80 の日本列島の一般図に、尖閣諸島、竹島、国後島の写真の記載がある。 ⑤地図や統計資料を使うことで、国や地域について、話し合い活動を取り入れた協働しての学習ができる。	
3 表記・表現	①鳥瞰図が掲載されている。 ②世界の一般図がユーラシア大陸を中心とした地図になっている。 ③「国名」や「首都名」には英語表記があり、国名を赤字、首都名を黒字の太文字で表示している。 ④東京周辺の地図では2020年東京オリンピックの開催予定地を掲載している。 ⑤日本周辺の諸島を一度に読み取ることができる。 ⑥地図 p.97~98 に、修学旅行に関連した文化財や観光地の記載がある。	①鳥瞰図が掲載されている。 ②世界の一般図がユーラシア大陸を中心とした地図になっている。 ③「国名」や「首都名」には英語表記があり、国名を赤字、首都名を黒字の太文字で表示している。 ④東京周辺の地図では2020年東京オリンピックの開催予定地を掲載している。 ⑤日本周辺の諸島が一度に読み取ることが難しい。 ⑥地図 p.99~100 に、修学旅行に関連した京都市中心部や奈良市中心部の記載がある。	
4 使用上の便宜	①全体的に色彩が暗めで、生徒の感覚と差が生じる。 ②同社の教科書と同じA B版にサイズを合わせている。	①色覚に留意し、見分けやすい色を使用している。 ②同社の教科書と同じA B版にサイズを合わせている。	